

あつま

## 生涯学習だより

発行 厚真町教育委員会 電話 27-2495

## 主な記事

- ・埋蔵文化財発掘事業発掘開始
- ・あつまっ子ふるさと体験教室
- ・英語教育推進事業「夢のある英語教育」の実現を目指して①
- ・自治会対抗パークゴルフ大会の開催について
- ・【児童生徒「学習・生活・運動習慣」向上運動】展開中！
- ・図書室だより
- ・放課後子ども教室活動紹介

埋蔵文化財発掘事業  
厚幌ダム遺跡群などの発掘開始

今年の発掘調査は5月14日から10月31日までの6カ月間で幌内地区での遺跡発掘調査を行います。厚幌ダムの完成に近づき平成14年度から始まった発掘調査は今年で14年目。終盤を迎えつつあり、今年は昨年より20人少ない59人で発掘調査にあたります。

今年は厚真川とシヨロマ沢との合流点の高台に位置するシヨロマ1遺跡の発掘調査で、今から約5,000～4,000年前の縄文時代、約900年前の擦文時代や約600年前のアイヌ民族の方々の集落跡を発掘調査します。このほか、小規模ではありますが6月中旬から1カ月間の予定で富里地区での約4,500年前の縄文時代の遺跡発掘調査も予定しています。日々一刻と進む厚幌ダム建設工事の様子と合わせて、遺跡発掘現場まで、ぜひ、足をお運びください。

また、旧軽舞小学校でも5月から出土品の水洗いや台帳入力などの整理作業も行っており、これまでの出土品の一部や古い農機具などの展示も見学できます。

厚幌ダムや厚幌導水路建設工事では江別市に本拠地を置く北海道埋蔵文化財センターも発掘調査を行っており、8カ所の遺跡で千歳市、苫小牧市から約110人の作業員が従事しています。

幌内・富里及び軽舞地区などの皆様には発掘調査、整理作業へのご理解とご協力をお願いいたします。

## みんなで育てよう 厚真の子ども

## 【児童生徒「学習・生活・運動習慣」向上運動】展開中です！

ケータイ・スマホ・ネット依存にならないために…！

インターネットやケータイ・スマホにのめりこんでしまうと、生活習慣が乱れ、睡眠時間の減少や集中力の低下など、心身に影響を与える場合があります。

◆下の「セルフチェックシート」でネットの使い方をチェックしてみましょう。(小学5年生以上対象)

チェック項目に当てはまるものがあれば、電子メディアの使用状況を確認しましょう。

NO	チェック項目	チェック欄
1	食事中もスマホ等を使用していることがある。	<input type="checkbox"/>
2	スマホ等をやっている時、時間が過ぎるのが早いと感じることがある。	<input type="checkbox"/>
3	スマホ等を使いながら外を歩いたり、自転車に乗ったことがある。	<input type="checkbox"/>
4	スマホ等の使用時間が原因で親や家族との会話が少ない。	<input type="checkbox"/>
5	スマホ等が使用できなくなると急に不安になることがある。	<input type="checkbox"/>
6	スマホ等の使用時間が守れないことがある。	<input type="checkbox"/>
7	スマホ等を使用して気が付くと、深夜12時を過ぎていることがある。	<input type="checkbox"/>
8	スマホ等をそばに置いて勉強するなど、片時も離さないことがある。	<input type="checkbox"/>
9	スマホ等の使用について家族に内緒にしたり、ごまかしたことがある。	<input type="checkbox"/>
10	スマホ等以外の趣味や楽しみへの関心が無いと思うことがある。	<input type="checkbox"/>

※スマホ等…携帯電話やスマートフォン、携帯ゲーム、インターネットなどのメディアを示します。

「セルフチェックシート」は、「北海道子どもの生活習慣づくり実行委員会」が作成したものです。

# 「厚真町の夢のある英語教育」をめざして —平成24年度～26年度の取組の成果—

社会の国際化・グローバル化が急速に進む中、本町においては他の地域に先駆けて文部科学省の「教育課程の特例校」の指定を得て、平成24年度から小学校低学年への英語活動の導入を実施し、この特例校指定の3年間の報告を3月末に文部科学省に提出しました。

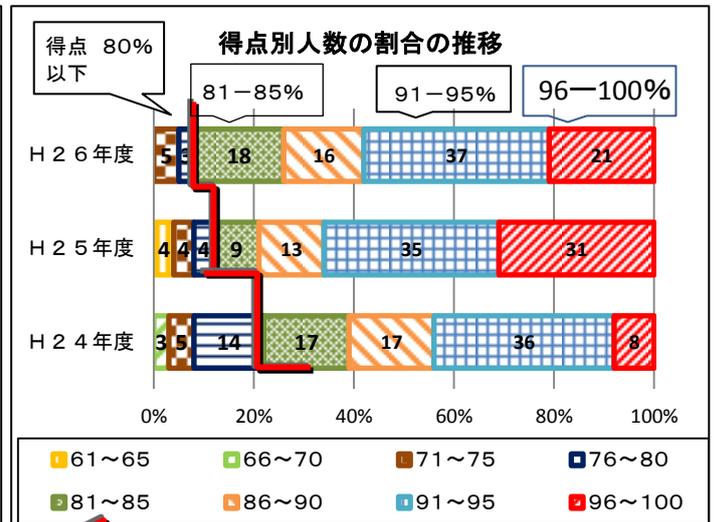
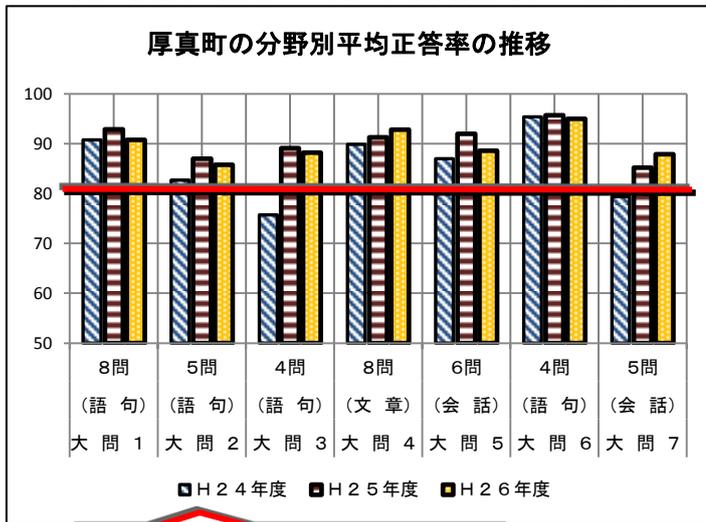
低学年からの英語活動導入の課題は、5・6年生では「Hi friends!」という教科書（指導用図書）や指導の手引など、指導のための資料も用意されていますが、本町で実施を進めている4年生までの英語活動は本町独自のものであり、新たなカリキュラム開発と、それに基づく授業づくりを進めると同時に、児童英検、アンケート調査を活用した成果検証を行いました。さらに、低学年からの英語活動が国語科の学習に及ぼす影響についても調査し、下記のような結果を得ました。



厚真中央小学校の公開研究会から

また、厚真中央小学校を会場として実施した「厚真町英語教育研究大会」では、胆振管内のみならず全道からも多数の参加者を得ました。大会で講演をいただいた文部科学省教科調査官の直山木綿子氏からは、授業の取組、子どもたちの活動のよさが大きく評価されました。

## <児童英検の結果から見る英語活動導入の成果>



1. 平成26年度の正答率は、全ての設問で平均正答率で80%をこえました  
 2. 文章問題、会話問題の正答率が平成24年度に比べ伸びました

80%以上の得点を90%の児童が達成することを目標としました

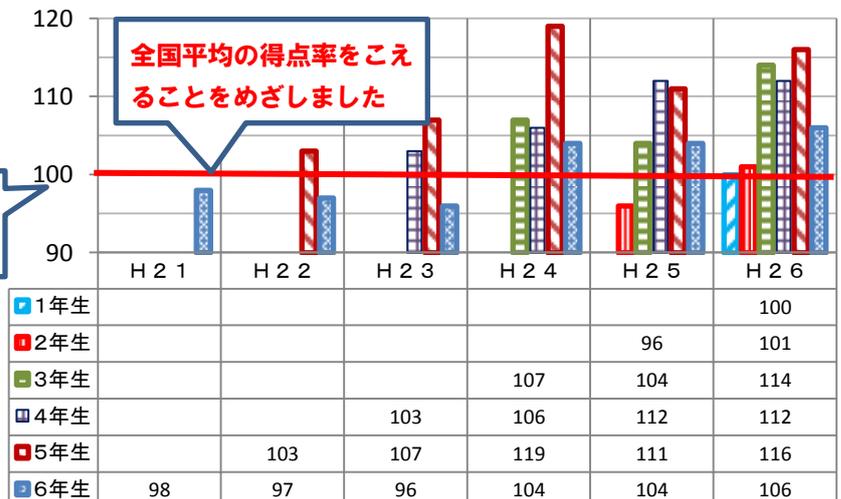
平成26年度は、92%の児童が正答率80%をこえました

## <英語活動導入による国語科への影響>

- ・経年観察から、平成24年度の英語活動の導入による国語科のCRT結果への影響は認められませんでした。
- ・平成24年度以降の結果は、同時に進めた学力向上の取組の成果でもあるが平成23年度を基準とすると改善・向上の傾向がみられました。

全国平均の得点率を100として比較

## CRT国語科の結果推移



# 放課後子ども教室 特別教室 **あつまっ子ふるさと体験教室**

放課後子ども教室では、今年度も【あつまに育つ】をテーマに、子どもたちのふるさと観を育む地域に根差した体験活動「あつまっ子ふるさと体験教室」を実施します。厚真の産業・人・食に触れる体験型プログラムの第1弾として、とまこまい広域農協青年部厚真支所のみなさんの協力のもと、農場体験や田植え体験、昨年みんなで収穫した米粉を使ったおやつ作りなどを行います。

子どもたちと一緒に活動を楽しんでもらえる地域の方々の参加も大歓迎です！

第1回くあそんで、はたらく～田植えのお手伝い&米粉のおやつづくり>

共催：とまこまい広域農協青年部厚真支部

◆と き 5月31日（日）午前9時から午後4時30分

◆場 所 堀田農場（新町）、旧富野小学校  
青少年センター（集合 午前8時40分／解散午後4時00分）

厚南会館（集合 午前9時00分／解散午後4時20分）

◆対象・定員 放課後子ども教室に登録している小学生20人（親子参加歓迎）  
活動と一緒に楽しんで頂ける地域の方・保護者（事前に担当までご連絡ください）

◆問合せ・申込み 教育委員会社会教育グループ Tel27-2495(担当 宮下)



## 厚真町教育委員会外部評価委員の募集について

教育委員会では、事務及び事業の執行状況について点検及び評価を外部評価委員会で行い、その結果を議会に提出し公表しています。

地域住民の方にも参加していただくため、外部評価委員4人のうち1人を募集いたします。なお、応募者がいないときは、教育委員会で委員を選考させていただきます場合があります。

◆対象 町内に住所を有し、教育行政に関心のある方

◆活動内容 町教育委員会の所管する事務・事業の点検・評価

◆任期 2年間

◆応募方法 教育委員会にある指定の応募用紙

◆募集期間 6月1日(月)から12日(金)まで

◆問合せ 教育委員会学校教育グループ  
Tel27-2494

## 4月定例教育委員会

4月24日に開催された定例教育委員会の会議の内容についてお知らせします。

### 1 報告事項

各学校の教職員・児童生徒数について、英語教育推進会議について、「食に関する指導の手引」全面改訂について、パークゴルフ場オープンについてなど（5件）

### 2 その他

グループ業務分担表・年間業務管理表について、厚真町教育計画策定スケジュールの概要について（2件）

◆問合せ 教育委員会学校教育グループ  
Tel27-2494

## 自治会対抗パークゴルフ大会

教育委員会では、夏の自治会対抗パークゴルフ大会を開催します。多くの皆さんの参加をお待ちしています。

◆と き 6月25日【木】午後6時 開会式

◆と ころ 新町町民パークゴルフ場

◆参加料 無料

◆申込み 6月16日【火】午後5時まで

◆その他 チーム編成等の詳細については、自治会回覧文書をご覧くださいか下記までお問い合わせ下さい。

◆問合せ 教育委員会 社会教育グループ  
Tel27-3775(スポーツセンター)

## さわやか町民登山会

自然に親しみながら体力づくりができる登山にチャレンジしてみませんか？

◆と き 6月28日【日】

午前8時00分 総合福祉センター前集合

午後4時00分 帰着予定

◆行き先 イチャンコッペ山（恵庭市）

◆持ち物 ザック、昼食、副食類、雨具及び防寒着、水筒、軍手、ごみ袋、帽子、タオル、着替え、虫よけ等

◆服装等 行動に適した服装。靴は登山靴または運動靴で履きなれたもの。

◆定員 30人（小学生は保護者同伴）

◆参加料 記念品及び保険料等（当日の朝徴収）

大人（中学生以上）1人500円

子ども（小学生）1人300円

◆その他 雨天の場合は中止（当日の朝決定）

◆申込み 6月23日【火】まで電話等で申込  
教育委員会社会教育グループ  
Tel27-3775(スポーツセンター)

# 図書室だより

青少年センター図書室

TEL 27-2495 (平日)

TEL 27-3977 (土日)

## 読書手帳達成者を紹介します!

26年度達成者

子どもたちは、読書活動を通して、言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、想像力をより豊かなものにし、人生をより深く生きる力を身につけていきます。

読書活動の持つ計り知れない価値を認識し、多くの子どもが本を読む「きっかけ」となるよう「こども読書手帳」「おやこ読書手帳」を配布しています。

ご家庭でも、ぜひ読書を通して親子のふれあいの時間を大切にしてください。読書手帳は図書室で配布しています。お気軽に青少年センター図書室職員までお声かけください。



5冊目  
みかみ なつき  
三上 菜月さん(4年生)



5冊目  
まるやま さくらちゃん(5才)



1冊目  
たかみ はる  
鷹見 遥くん(2才)



4冊目  
おおがき なお  
大垣 尚生くん(3才)



3冊目  
たなべ ももこちゃん(3才)



1冊目  
なかむら ゆめ  
中村 夢歩ちゃん(3才)

### 読書手帳を終了したみなさん♪

3冊目  
柏木 やまとくん(4才)



小学生以下の方ならどなたでも参加できます。

ぜひお子さんの読書記録をつけてみてください。

## 青少年センターからのお知らせ

### ～夜間プラネタリウム投映会「初夏の星空」～

晴れていれば実際に星を観察しますのでぜひご参加ください。

とき 6月18日(木)午後6時30分～

ところ 青少年センター2階プラネタリウム室

※申し込みは不要です。

※夜間開催のイベントは、小・中学生のみでの参加の場合は保護者の同伴もしくは送迎が必要です。

お問合せ・申し込み

教育委員会社会教育グループ TEL 27-2495

### ～天体観望会「惑星を観察しよう!」～

7月の始め、金星と木星がかざした5円玉の穴と一緒に収められるくらい接近して見えるというちょっと珍しい現象をみることができます。ちょうど土星も見ごろを迎える季節。この機会に一緒に観察してみませんか?

とき 7月1日(水)午後7時から午後8時30分

※悪天候の場合は7月2日に延期、2日も悪天候の場合は3日に延期します。

ところ 青少年センター2階

参加方法 6月30日午後5時までに社会教育グループまで電話でお申込みください。

# 新着図書紹介

ここに書いてある以外にもたくさんの新着図書があります。みなさんどうぞご利用下さい。

<p><b>一般書</b></p> <p>『太宰治の辞書』 北村 薫/著</p>  <p>水を飲むように本を読む〈私〉は、編集者として時を重ね、太宰治の「女生徒」の謎に出会う。円紫さんの言葉に導かれ、創作の謎を探る旅に出て-</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ガム・ウォーズ 押井 守/著</li> <li>・誓約 薬丸 岳/著</li> <li>・ナイルの女子会 柚木 麻子/著</li> <li>・貧乏の神様 柳 美里/著</li> <li>・怪獣文芸の逆襲 有栖川 有栖/著</li> <li>・マロ、加ハ！ 林 真理子/著</li> <li>・カミガアト 松本 美子/著</li> </ul>	<p><b>児童書</b></p> <p>『ぼくの、ひかり色の絵の具』 西村 すぐり/作</p>  <p>納得のいかない絵を描かされた功。傷ついた功は絵を引き裂いてしまうが、花に可愛い少女に励まされ、絵を描くことの意味、喜びを理解していく。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・パ叔になったおひなさま 佐和 みずえ/著</li> <li>・おかあさんのしっぽぽ 村中 李衣/作</li> <li>・100円ショップでどきどきマツウ 藤原 邦恭/監修</li> <li>・らくだい魔女のデト大作戦 成田 紘/作</li> <li>・菜の子ちゃんと龍の子 富安 陽子/作</li> <li>・さくらいろの季節 蒼沼 洋人/著</li> <li>・リフォーム支店本日休業 あんびる やすこ/作</li> </ul>
<p><b>実用書</b></p> <p>『人もハットも気をつけたい 園芸有毒植物図鑑』 土橋 豊/著</p>  <p>人に健康被害を引き起こす有毒植物を、主な症例の種類によって分けて掲載。仮と初に健康被害が著しい園芸植物も取り上げる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・運営からトラブル解決まで自治会・町内会 お役立ちハンドブック 水津 陽子/著</li> <li>・子どもはみんな問題児。 中川 李枝子/著</li> <li>・Dr. ハの片づけ風水 小林 祥晃/著</li> <li>・原色雑草診断・防除事典 森田 弘彦/編著</li> <li>・地方消滅の罨 山下 祐介/著</li> <li>・金沢 2016 昭文社</li> </ul>	<p><b>絵本</b></p> <p>『まてまてタクシー』 西村 敏雄/さく</p>  <p>タクシーに忘れものをしてしまったハットさん。「まてまてタクシー」と汗だくになって追いかけてますが…!?</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ヒトツ行 五味 太郎/作</li> <li>・ぼくのゾイちゃん くすのき しげのり/作</li> <li>・やさしさとおもいやり 宮西 達也/作絵</li> <li>・いろいろやさい とこやさん 山岡 ひかる/作</li> <li>・しろがくろのパンダです。 平田 昌広/作</li> <li>・パンのようちえんえんそくにいく さとう めぐみ/さく</li> </ul>

## ～図書室からのお知らせ～

- 青少年センター図書室開館時間  
午前9時から午後5時（月・水・金・土・日）  
午前9時から午後7時（火・木）
- 厚南会館図書室  
午前9時から午後5時（月～日）  
※毎月5日・20日が土日・祝日の場合は休館となります。
- 絵本の読み聞かせ  
おはなしのびっこ 6月25日【木】  
午前10時30分から午前11時

- 6月の移動図書  
5日【金】  
上厚真小学校 午前10時10分～10時25分  
12日【金】  
上厚真小学校 午前10時35分～10時50分  
17日【水】  
ともいき荘 午後2時00分～2時30分  
19日【金】  
上厚真小学校 午前10時10分～10時25分  
26日【金】  
上厚真小学校 午前10時10分～10時25分

# ☆放課後子ども教室☆

新緑のまぶしい季節となりました。子どもたちと一緒に学校林周辺を歩くと、エンレイソウやマイヅルソウ、チョウセンゴミシの若芽が伸びています。学校近くの農家さんのところにちょっとお散歩に行ってみると、田植えを待つ稲の苗がハウスいっぱい広がっていました。小さな苗を前に「可愛いね」「これがお米になるんだね」とつぶやく子どもたち。田んぼに水が入っていく様子も、米どころならではの春の風景ですね。

☆植物の芽吹きはこの時期は毎年、春の自然探検に出かけています。笹が生い茂り、ハチやダニなどの虫やウルシなどが出てくると、自由に森の中を探検することがなかなか難しくなります。その前にこの季節にしか出会えない自然の面白いもの・美味しいものを探しに行きました。子どもたちは外に出ると色々なものを発見してきます。芽がひょろろと生えたドングリや、食痕がまるでエビフライのようになった松ぼっくり。大小さまざまな木の枝に、色とりどりの花を見つけては駆け出していきます。今回の自然探検では、山菜として食べられる植物を自然の中から少しおすそわけしてもらい、天ぷらにいただきました。エゾエンゴサクやタンポポ、行者にんにく、ヨモギ、オオウバユリの根などを食べてみることに。食材をきれいに洗い、天ぷらを揚げる作業もちろん子どもたちが行います。初めて食べる山菜に最初は渋い顔をしていた子もいましたが、食べてみると「美味しい！」と次々手を伸ばしていたのがとても印象的でした。山菜図鑑を見て「これは食べられるかな？」と色々な植物に興味を持つ子もいました。こうした活動から子どもたちの好奇心の芽を育てていければと思います。



☆5月の大型連休が明け、いよいよ新1年生も放課後教室デビューとなりました。中央小、上厚真小それぞれに新1年生が元気に参加してくれています。最初はドキドキ緊張している様子もありましたが、2～3年生が遊んでいる様子を見たり、友だちや兄弟姉妹、スタッフと一緒に遊んだりしているうちに少しずつリラックスしていったようです。5月は特に1年生に意識が集中してしまいがちですが、意外とこの時期は2～3年生へのフォローも大切にしています。1年生ばかりが特別と寂しい気持ちにならないよう、何気ないことで声をかけたり話を聞いたり、一緒に遊んだりすることを心がけています。1年生にとってはもちろん、2～3年生にとっても新しい仲間を迎えて、集団を形成する助走期間なのだと思います。高学年が低学年の面倒をみながら、一緒に遊びの場をつくらせていける関係性を築けるよう、働きかけていきたいと考えています。



☆放課後子ども教室の活動に、厚真高校ボランティア部のみなさんがお手伝いに来てくれました。子どもたちと一緒にオニごっこをして遊んでくれたり、モノ作りのサポートなどをしてくれています。こうした異年齢交流は、小学生だけではなく高校生にとっても良い刺激になると思います。また、今年度も読み聞かせサークルのわたぼうしさん、あゆみ会のみなさんにも継続して関わっていただいています。今後も町内外のボランティアさんと一緒に活動できる場を作っていきたいと思っています。

